



残り物集めて担ぐ福袋

山下正純

福袋大好きという方にはちょっと失礼な俳句だが、福袋は中身が見えないから運試しとなる。売り手には「売れ残り物の処分のチャンスかな」。



お飾りの角度の調整エンドレス

千守英徳

上手く止まったと思って少し離れてから振り向くと、微妙な傾きが気になる。近づいて直す。その繰り返し。お隣の玄関のお飾りも直したいなあ。



いつぼんづつ広げて指の日向ぼこ

岡田廣江

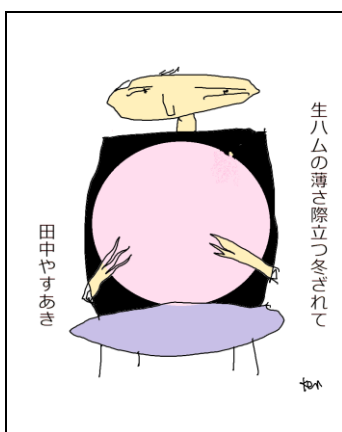
日頃、一番使っているのは頭ではなく指かもしれない。大事にして時々は労ってやらないと。お疲れ様ですねえ。ありがとうね。たまにはのんびりね。



海霧や誰が引きしか国境

北熊紀生

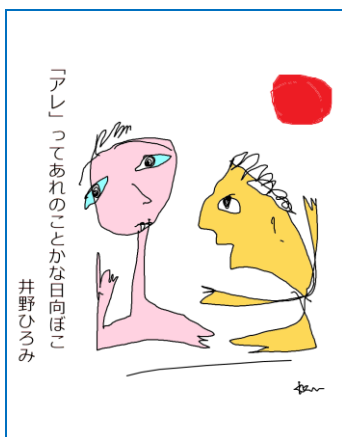
国境は大事だが争いになるなら、あえて曖昧にして仲良くやっていけないものだろうか。煙や霧のようにゆるくつながっている方がいいのではないか。



生ハムの薄さ際立つ冬ざれて

田中やすあき

薄い方が美味しいものの一つが生ハムだろうね。しかし、寒い時期に見ると何となく寒々しい。その点、豚の角煮は厚みと脂身が温かそうに見える。



「アレ」ってあれのことかな日向ぼこ

井野ひろみ

日向ぼこの風景を描写して、これまでにない作品となった。「あれ」だけで通じる人間関係がいい。日常生活に、こういう余白の時間が大事だねえ。